

# 第 5 期長野県林業労働力確保促進基本計画（案）について

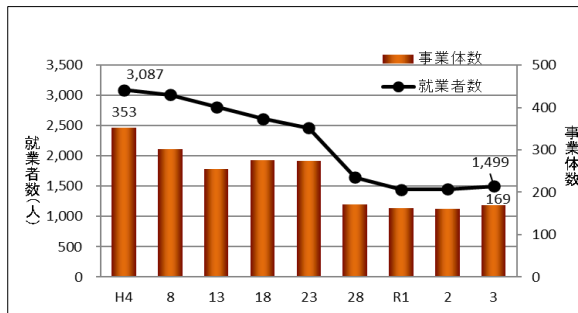
信州の木活用課

## 1 概要

- ・ 林業労働力の確保の促進に関する法律（平成 8 年法律第 45 号）により、国の方針に即して、県が定める林業労働力の確保と育成に関する計画
- ・ 第 4 期計画（H23～R4）の期間終了に伴い、次期計画を策定中

## 2 林業労働力の現状と課題

### （1）県内の林業就業者数等の推移



出典：林業事業体等調査

### （2）課題

#### ① 所得（全国値）

	年間平均収入
全産業	432 万円
林業	343 万円

#### ② 安全（全国値）

	死傷年千人率
全産業	2.7
林業	24.7

約 90 万円低い  
人口減少時代における  
就業者の確保  
「4K」林業からの脱却  
危険、キツイ、格好悪い、給料が安い  
約 10 倍

出典：年間平均収入／林野庁 HP、死傷年千人率／厚生労働省資料

## 3 第 5 期長野県林業労働力確保促進基本計画（案）

### （1）計画期間 令和 5 ～ 14 年度（10 年間）

### （2）基本的な方向性

#### ◆生産性を高めることによる「稼ぐ林業」

人を中心とした産業構造の改革と就業者の確保 ～1,600 人による質の高い林業へ～

（主伐の推進、機械化・スマート化、技術革新、労働力マッチング等）

- 一人当たりの事業量の増加により所得を向上
  - ・ 安定的な事業量の確保と生産性の向上
  - ・ 安全対策、省力化の強化
- 新規就業者の確実な確保
  - ・ 転職や移住者の受入れ

#### ◆林業への多様な関わりを通じた「幸せな暮らし」

- 通年雇用や専業にこだわらない多様な働き方の推進
  - ・ 他産業との兼業や季節的雇用等の多様な関わり方
  - ・ 柔軟な勤務形態、効率的な雇用管理
- 林業への関係人口を増加させることで保育人材を補完
  - ・ 地域住民やボランティア等の多様な人材の活用

#### 「5S」林業※へ

Safety (安全に)  
Smoothly (効率的に)  
Smart (格好良く)  
Salary (稼ぐ)  
Sustainable (持続的に)



※平成 29 年に県林業大学校の学生が提唱したこれからの林業就業者像

### （3）主な指標（R14）

- ・ 林業就業者数 1,499 人（R3） → 1,600 人
- ・ 労働災害発生割合 47 件（R3） → 半減以下
- ・ 新規就業者数 110 人（R3） → 120 人/年
- ・ 一人当たり木材生産額 555 万円（R2） → 840 万円

## 4 計画策定に向けた動き

- ・ 有識者及び関係者の意見を聞くための検討会を設置し、これまで 4 回の会議を開催
- ・ パブリックコメント（R5. 2. 15～3. 16）等を踏まえ、年度内に決定予定